

WOODONE

木質床材 お手入れマニュアル



いつまでも美しく快適にお使いいただくために

お施主様用

お施主様にお渡しください。

ウッドワン パーツショップでお買い求めいただけます。
<https://www.woodone-onlineservice.com/>

ウッドワン パーツショップ

検索

ウッドワン お施主様用サイト ▶▶▶

パーツショップ



キッチン



ドア

オプション
パーツで



収納

住まいをかんたんリメイク!

etc.



日頃のママなお手入れが、美しさを保つポイントです。

日常のお手入れ

日頃のお手入れは掃除機がけと、から拭きで十分です。

- ◎化学雑巾を水ぬれ箇所には絶対に使用しないでください。フローリングが白っぽく変色するおそれがあります。
- ◎化学雑巾をフローリング上に長時間放置しておくとおそれがあります。
- ◎スチームモップは使用しないでください。水気により変色するおそれがあります。
- ◎スチーム洗浄機を使用されますと突き上げ・ふくれ・ひび割れ・カビ・変色・白化などが生じることがございますのでご使用は控えてください。
- ◎ロボット掃除機のご使用につきましては、ものを引きずったまま走行したり、ブラシに異物が噛み込んだ場合など、使用状況によってはフローリングの表面を傷つけることがあります。
また湿式タイプ(水を噴き付けるタイプ)のロボット掃除機は、水分によりフローリング表面のひび割れや変色を生じたり、継ぎ目部分から水分が入り、膨れ、隙間、表面の剥がれが生じることがございますのでご使用はお控えください。



から拭きで落ちない汚れは、固く絞った雑巾などで拭き取りましょう。

- ◎雑巾を絞らずに水拭きすると、水分によるひび割れ・反り・膨れ・ワックスにより白っぽく変色するおそれがあります。

定期的なワックスがけが美しい光沢を守ります。

ワックスのかけ方

美しい光沢を保つためにも、半年に一度はワックスがけをしましょう。

ワックスの塗りすぎは禁物!

床材表面が白く濁ったり、ワックスがムラになります。

少なすぎても効果がありません!

表面保護の役割を果たしません。

フリーワックス製品について

フリーワックス

フリーワックス製品に関しましてはワックス塗布の必要はありません。汚れや薬品による汚染、変色が発生しにくく、キズがつきにくい性能を有しています。(お客様の希望によりワックス塗布は可能ですが、化粧表面はワックスの塗膜性能となりフリーワックス性能はなくなります。)

※お客様の希望によりワックスがけをされる場合には、必ず弊社推奨のワックスをご使用ください。

ワックス塗布の前に

ワックスの選定

必ず、弊社推奨のワックスをご使用ください。

他のワックスはトラブルの原因になります。

- ※ワックスを塗布することでワックス自体の艶になります。従ってフローリングの艶とは異なる場合がございます。仕上がりに関しては、目立たない場所にて試し塗りをしていただき、ご確認ください
- ※油性ワックス・ロウワックスは絶対に使用しないでください。(油性ワックスの上に樹脂ワックスを塗布した場合白化することがあります)
- ※フロアーコーティングは推奨していません。推奨ワックスをご使用ください。(フロアーコーティングは、はがれ・床鳴り等の不具合を発生させることがあります。)
- ※化学雑巾は使用しないでください。(特にワックス塗布直前・塗布後は絶対に使用しないでください)

天気の良い日を選び、窓を開けましょう

- ※雨天等で、湿気が極端に高いときは避けてください。
- ※気温が低く床材表面が5℃以下での使用はお控えください。
- ※床暖房用フローリングのお手入れは、床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行ってください。床暖房中に作業を行うと、床暖房パネルの故障、フローリング表面のヒビ割れ、変色などの原因となります。

汚れ落とし

- 床面のゴミ、ホコリ等を掃除機を使用して十分に除去してください。
- 水を含ませ、固く絞った雑巾で洗剤を完全に拭き取ってください。
- ※洗剤の成分が床面に残るとワックスの密着が悪くなります。
- ※床材の目地にも洗剤分が残らないようにきれいに拭き取ってください。

ワックスの塗布

床が完全に乾いたら、きれいなウエスにワックスを含ませ、木目に沿って薄くムラなく均一に塗ってください。

- ※ワックスは、当社推奨ワックスを使用し、ウエスにワックスをしみ込ませて均一に塗布してください。
- ※ワックスを十分にかきまぜてください。
- ※フローリング表面に撒き散らして塗布せず、また塗りすぎないでください。
- ※床材の目地に、樹脂ワックスが溜まらないように注意してください。
- ※重ね塗りの場合、前に塗ったワックスを必ず乾かしてから塗布してください。

乾燥するまで、ワックスを塗ったところを歩かないでください。



ご使用において

- ※ワックスは床材を保護しメンテナンスが容易にできる反面、塗料に比べ柔らかい性質のためご使用において、すり傷状に見えたり、光沢がおちてくる場合があります。スリッパの底面はきれいにし、また重量物や椅子などを引きずらないようご注意ください。
- ※水がこぼれて、そのまま放置したり濡れた足で歩くと、白化したり剥がれる原因になります。すぐに乾いた雑巾で拭き取ってください。
- ※濃色系の床材は光沢の加減でワックスのすり傷が目立つ場合があります。ご了承ください。

⚠ 注意

ワックスは使用を誤ると、べつついたり白化や粉化、変色、密着不良などの異常を起こす場合があります。必ず注意事項を遵守してお手入れしてください。ワックス剥離剤は製品の美観および品質をそそぎます。絶対に使用しないでください。

抗ウイルス加工商品をご使用の場合、ワックスは塗布しないでください。

ワックスを塗布すると性能が十分に発揮されません。

汚れの拭き取りは適宜行ってください。

以下ワックスのご利用に関する注意事項は、抗ウイルス加工商品 **以外** をご使用の場合にお読みください。

ちょっとした気配りを大切に。 より美しく、より快適に暮らしましょう。

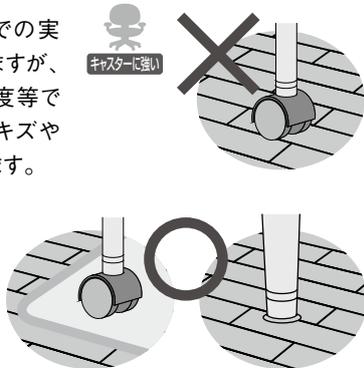
傷・へこみを防ぐために

キャスター(樹脂キャスター対応)

- 耐キャスター機能は一般室での実使用を想定したものではありませんが、キャスターの種類や荷重、頻度等での使用状況によっては凹みキズや表面剥離が生じることがあります。

キャスターの使用頻度が高い箇所はカーペットなどを敷いて床を保護し、直接キャスターは使用しないでください。

- 球状、及び鉄製のキャスター付き家具はご使用をお避けください。



重量物

ピアノや冷蔵庫などの重量物の脚部には小幅の保護板などの緩衝材(インシュレーター)を敷いて重量を分散させましょう。また、移動させる時は、引きずらないようにご注意ください。直接置いたり、引きずって移動すると凹みやキズのもとになります。冷蔵庫付属キャスター使用の際は、必ず硬質マットを敷いてください。



砂・スリッパ

外部からの砂やスリッパの裏面に付着した異物により表面がすり傷状に見える場合があります。砂や異物を除去し、ご使用ください。



車椅子

- 車椅子対応床材の場合

同一箇所への繰り返し



車椅子対応

のご使用や、材質や形状、屋外から室内への移動の際の砂などの付着によって床表面に傷がつく場合があります。いつも通る箇所にはマットを敷くことをおすすめします。

- 車椅子対応床材以外の場合

表面にキズやへこみがつくおそれがありますので使用しないでください。



ペット

ペットのツメで床表面を傷つける可能性があるため、注意しましょう。



ヒビ割れを防ぐために

ホットカーペット

ホットカーペットと床材との間に熱がこもり、ヒビ割れや継ぎ目に隙間が発生することがあります。



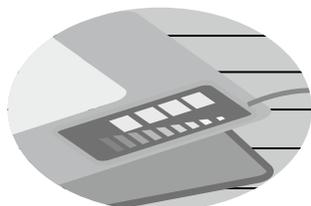
ホットカーペット対応

- ホットカーペット対応床材の場合

ホットカーペットを直接使用してもヒビ割れが起こりにくい仕様の製品となっています。ただし隙間は発生することはあります。

- ホットカーペット対応床材以外の場合

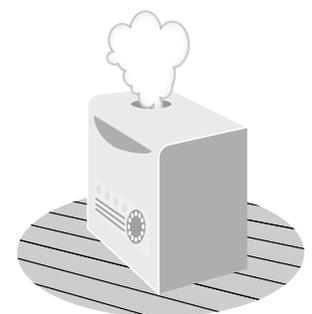
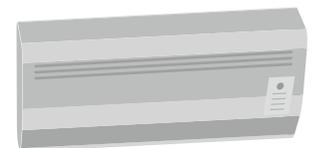
ホットカーペットをご使用の際には熱が直接伝わらないよう、床材との間に断熱性のあるシートやカーペットなどを敷いて保護しましょう。



エアコン

エアコン暖房などを長時間連続して使用すると、室内が乾燥しすぎ、床材の継ぎ目に隙間が発生したり、ヒビ割れが発生するもとになります。加湿器などで適度な湿気を補うようにしましょう。(適度な湿度:45~70%)

※加湿器の吹出口近くの床表面が水濡れし、ヒビ割れや変色が起こることがあります。加湿器の位置を高くするか、吹出口の向きを変えましょう。床表面が水濡れした場合は、すぐに拭きとりましょう。



マット/カーペット

床暖房システムを設置したフローリングの上には、マットやカーペットは置かないでください。ヒビ割れや継ぎ目に隙間が発生するもとになります。またマットやカーペットなどの固定に粘着テープ(ガムテープ/両面テープ)の使用は避けましょう。はがす時、床表面を傷めるもとになります。



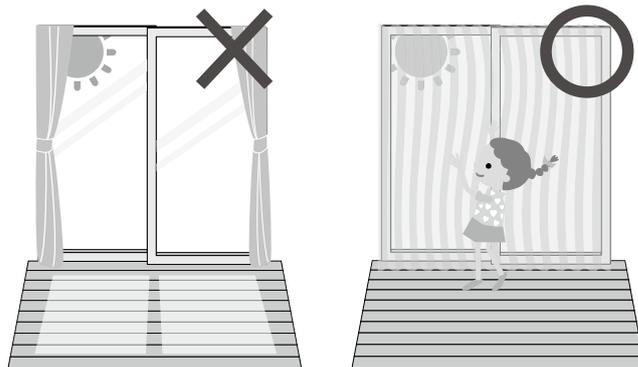
暖房器具

温風ヒーターの熱風や反射ストーブの熱気などが直接床材にあたると、ヒビ割れや変色、継ぎ目に隙間が発生するもとになります。小さなマットなどを敷いて保護しましょう。冷蔵庫からの熱風も同様です。



光

窓際など直射日光が長時間当たると、日焼けの進み方が異なるため、色のムラが発生したり、ヒビ割れが生じやすくなります。カーテンやブラインド等で直射日光を遮るようにしましょう。



シミ・色あせを防ぐために

洗剤/灯油/コーヒー/しょう油

床表面に洗剤や灯油、コーヒー、しょう油などをこぼし長時間放置すると、シミや変色するおそれがあります。すぐに拭きとりましょう。



毛染液/靴墨

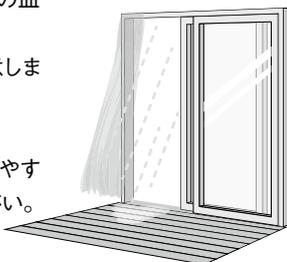
毛染液や靴墨などによる汚れは放置すると取れなくなるため、ご使用の場合は床にマットなどを敷いてください。



水

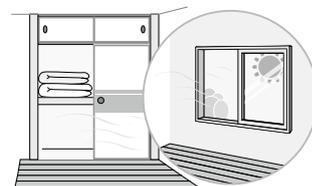
木質床材は本質的に水気を嫌います。長時間濡れたままにしておくと、ヒビ割れやシミ、変色のもとになるので、すぐ拭きとりましょう。

- 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。
 - 窓や縁側からの雨の吹き込みに注意しましょう。
 - 結露による水滴にも注意しましょう。
 - 台所や洗面所周辺など、水の飛び散りやすい場所にはマットを敷いて保護してください。
- ※ただしマットを濡れたままで放置しておくとしみや変色の原因となるため、そのまま放置せず、その都度乾かしてください。



湿気

床下や押し入れ内部等の湿気により、フローリングが変色することがあります。適切な換気を行いましょう。



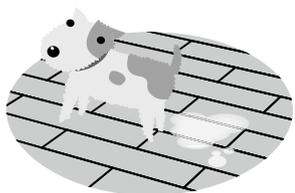
マット/カーペット

- マットやカーペットを置くことで周囲と比べ色差が発生することがあります。床面に水分がこもるような寝具や通気性のないカーペットについては、シミや変色の原因となりますので、長時間のご使用をお避け下さい。
- すべり止め機能付きの製品をご使用の際、裏面のすべり止めが転写し、シミや変色する可能性があるため、定期的にマットの位置を変えるようにしてください。



ペット

ペットの排泄物を放置すると、シミや変色する場合があります。排泄物で汚れた場合はすぐに拭きとりましょう。



ワックスの選び方ガイド

床材と塗装の種類をご確認いただき、必ず弊社推奨のワックスをお選びください。

洗剤の選び方ガイド

水で薄めた中性洗剤を含ませた雑巾を固く絞ってから拭き取りましょう。さらに乾いた布で仕上げてください。ただし、濡れ雑巾を頻繁に使用すると表面にひび割れが生じることがありますのでご注意ください。

商品名	塗装・推奨ワックス	汚れ落としには…
無垢フローリング ピノアース 6mm	【塗装】 レギュラー塗装、クラフト仕上げ ※表面に浮造り加工を施しており、表面の艶が異なるため、艶消しのワックスを推奨します。 【推奨ワックス】 ●ノンブライト〈(株)リンレイ〉 ●フローリング専用ワックスつやなし〈(株)リンレイ〉 ●(※業務用)ハイテクフローリングコートつや消し20・40〈(株)リンレイ〉	【推奨洗剤】 ●マイペット〈花王(株)〉 ●オール床クリーナー〈(株)リンレイ〉など ※洗剤を使用する場合は、予め目立たないところで試験洗いをし異常のないことを確認してください。 ※アルカリ性の強い洗剤は使用しないでください。 ※洗剤を、フローリング表面に多量に撒き散らしたり、多量に塗布したりしないでください。 ※スプレータイプの床用洗剤の場合は、雑巾に洗剤をスプレーして拭いてください。
無垢フローリング ピノアース ※抗ウイルス加工の商品にはワックスは塗布しないでください。		
無垢フローリング ピノアース(床暖房対応)		
無垢ピノアース グランドフローリングL-45		
無垢ピノアース グランドフローリング		
無垢ピノアース グランドフローリング ピノセーフ(衝撃吸収タイプ)		
コンビットモノ® 挽板3.0	【塗装】 レギュラー塗装、GCコート ※艶消し仕上げのため 【推奨ワックス】 ●ノンブライト〈(株)リンレイ〉 ●フローリング専用ワックスつやなし〈(株)リンレイ〉 ●(※業務用)ハイテクフローリングコートつや消し20・40〈(株)リンレイ〉 ■フリーワックス 下の(※1)をご参照ください。	
コンビット® 挽板3.0		
コンビットモノ® 4尺タイプ		
コンビットグレードプラス® (艶消し)		
コンビットグレードプラスランダム®		
コンビットブラッシングオーク® V152 ※抗ウイルス加工の商品にはワックスは塗布しないでください。		
グラントフローリングL-45	【塗装】 プロテクト塗装、レギュラー塗装、UV塗装 【推奨ワックス】 ●ハイテクフローリングコート〈(株)リンレイ〉 ■フリーワックス 下の(※1)をご参照ください。	
L-45銘木キャラクターセクション		
コンビットグレードプラス® ※抗ウイルス加工の商品にはワックスは塗布しないでください。		
コンビットニューアドバンス®		
コンビットストライプ® 75U		
コンビットリアージュ® 石目柄		
コンビットリアージュ® 152木目柄	【塗装】 GCαコート 【推奨ワックス】 ●ハイテクフローリングコート〈(株)リンレイ〉 ■フリーワックス 下の(※1)をご参照ください。	
フロング®		
複合フローリング〈床暖房用〉		
グラントフローリング〈床暖房用〉		
グラントフローリング エコセーフ (衝撃吸収タイプ)		
複合フローリング		
グラントフローリング	【塗装】 レギュラー塗装 【推奨ワックス】 ●ハイテクフローリングコート〈(株)リンレイ〉	
スケアーブロック		
コンビット® ソリッド(ユニタイプ)オーク15		
コンビットストライプ® 75N		
無垢ニュージーパイン® 武道場用		

※自然塗料塗装、ナチュラルオイルフィニッシュでの仕上げの場合は、上記推奨ワックス、推奨洗剤はご使用にならないでください。

(※1)  **フリーワックス製品について** フリーワックス製品に関しましてはワックス塗布の必要はありません。汚れや薬品による汚染、変色が発生しにくく、キズがつきにくい性能を有しています。経年による椅子・テーブルの脚回りや動線の重なるところなど、キズが気になる場合にはワックスを掛けることができます。(ただし、化粧表面はワックスの塗膜性能となりフリーワックス性能はなくなります。)

こんな場合は…。

うっかり傷をつけてしまったら

軽い傷は床材用補修カラーや補修液をキズ部分に塗ってください。



火のついたタバコを落としてしまったら

タバコやアイロンの焦げ跡は一度つくると取れません。十分に注意しましょう。またタバコの黄色いヤニは、アルコールをふくませた布で拭き取ってください。



洗剤や灯油、コーヒーなどをこぼしてしまったら

薬品、洗剤、コーヒー、醤油などをこぼした場合は、すぐに拭き取りましょう。時間がたつとシミになってとれなくなる場合があります。



毛染剤で汚してしまったら

靴墨や毛染剤、除光液、家庭用パーマ液などによる汚れはすぐに拭き取ってください。放置しておくとなじりやすくなります。作業を始める前に直接液体がこぼれても床材に影響を及ぼさない工夫をされることをお勧めします。



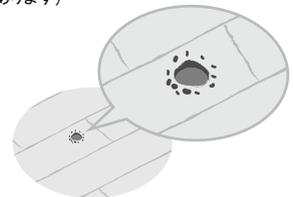
落書きをしてしまったら

クレヨン、マジック、水性インキなどが付着したときは、アルコールまたはシミ抜き用ベンジンをふくませた布で軽く速やかに拭き取りましょう。



小さな穴があいて木の粉が出てきたら

木部に飛来してきた虫による虫害の可能性があります。(製造段階で高熱処理を施していますので、原材料、製造段階に起因する虫害はありません。)万一発生した場合、殺虫剤を該当個所に20~30秒拭きかけてください。また専門業者にご相談されることをお勧めします。(ホームセンター等にありません)



天然木だから起きること

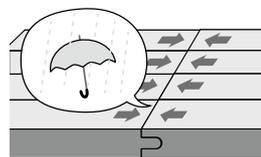
隙間や床鳴り

音の程度にもよりますがフローリングの継ぎ目部分がずれて音が発生していることが考えられます。これは、木の性質としての調湿機能が働き、伸び縮みを生じることによって発生するもので、やむを得ない現象です。またそれに伴ってすき間が発生したり、反りや突き上げ現象が生じることがあります。商品の性能、使用上特に問題ははありません。特に無垢フローリングは木の性質上、合板フローリングに比べ発生頻度が高くなります。

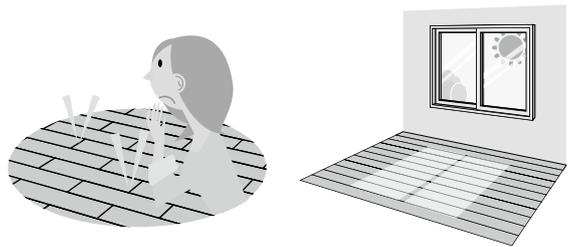
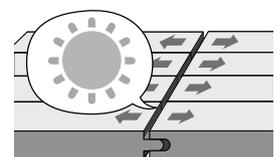
色のばらつき、日焼けについて

天然の木は人と同様、生き物であり、同じ樹種でも1本1本個性があります。色調についてもばらつきのが、普通であり、色を合わせる努力をしていますが、それでも色のばらつきはある程度生じて、同じにはなりません。また、お使いいただいている間に日光や紫外線などによって徐々に色が変わりますが、これも天然木特有の性質です。

湿気が多いとき



乾燥しているとき



商品及びショールームに関する最新情報は

ご購入にあたって

- このカタログの記載内容は2024年4月現在のものです。
- 本カタログの表示価格には、配送料・工事費などは含まれておりません。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷物のため実物と多少、色・柄が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

461 | F-AL-使[®] 24.04T

株式会社 **ウッドワン**

〒738-8502 広島県廿日市市木材港南1-1

内装建材の商品に関するお問い合わせ窓口

☎ 0120-813-331

[受付時間] 平日 / 8:30~17:00 [休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

[ホームページURL]

<https://www.woodone.co.jp/>